

東建パブリニュース

2019年8月6日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

2019年7月22日 経済界 P.100

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。



「栄タワーヒルズ」26階プレミアム居室

Topics

東建コーポレーション 名古屋市内中心に高級賃貸マンションを展開 「栄タワーヒルズ」完成

高級賃貸住宅の需要が高まるなか、東建コーポレーション（本社・名古屋市中区、左右田稔社長）は今年2月、名古屋市内の中心部・栄に地上28階建て高さ100メートルを超えるホテル型高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」を完成させた。名古屋科学館、美術館のある白川公園に近く、名古屋市内地下鉄の主要駅から10分圏内という好立地かつ、名古屋高速の白川インターにも近く、利便性が高い。建物は洗練されたデザインの外観と高級感漂う内観が特徴。家具・家電付きの物件もあり、契約後すぐに入居し、生活を始めることもできる。

そしてなによりも注目を集めるのは、名古屋の賃貸物件では初となる、ホテルのようなコンシェルジュサービスを受けられることだ。セキュリティシステムも高い水準で24時間体制の警備員はもちろん、不審者の侵入などに対しても万全の体制を整えている。エントランスから入ると、最大5つのドアをくぐることになり、ノータッチ、もしくはハンズフリーキーによってのみ入れる区分も設けられている。

入居者が24時間利用できる本格フィットネスジムや屋外庭園を有し、さらに来年6月には、2階部分に名古屋刀剣博物館やレストランも開業予定だ。

賃料は、18階部分から上層のハイデラックス（2LDKタイプ/73・82㎡）が29・0万円から。最上階27階部分のパーテイルーム付きのスイートプレミアム（3LDKタイプ+P/253・09㎡）タイプは165・3万円となっている。



「栄タワーヒルズ」外観